

豊岡市内の人工巣塔でふ化したコウノトリのひなが、すくすくと成長を続けている。同市祥雲寺では、約1カ月前にふ化したひなが巣内で羽を広げるなどして元気な様子を見せていた。

# 豊岡 巣立ちの日 心待ちに



## コウノトリひな順調に成長

豊岡市内の人工巣塔でふ化したコウノトリのひなが、すくすくと成長を続けている。同市祥雲寺では、約1カ月前にふ化したひなが巣内で羽を広げるなどして元気な様子を見せていた。

いもう。郷公園近くにある同市祥雲寺の人工巣塔では2羽のひなが親鳥に餌をねだったり、巣の外側にお尻を突き出してふんをしたり、順調に成育している。早ければ、約1カ月後に巣立ちを迎えるという。

翼を広げるコウノトリのひな＝豊岡市祥雲寺 (斎藤雅志)

## 名前【 】

① コウノトリのひなは、いつごろ卵からふ化したのですか？

[ ]

② 今年、豊岡市内で順調に育っているのが確認されているひなは、少なくとも何羽ですか？

[ ]

③ 人工巣塔での、ひなの様子についてくわしく書いてあるところに線を引きましょう。

④ コウノトリのひなは、いつごろ巣立ちを迎えますか？

[ ]

⑤ 記事を読んでどう思いましたか。感想を書きましょう。

[ ]